

労働市場の概要（平成28年4月）

岡山労働局 職業安定課
Tel 086-801-5103

雇用情勢

平成28年4月の有効求人倍率(季節調整値)は、1.57倍となり、前月と同水準。

前月と比較して、有効求人数(季節調整値)は0.7%増加し、有効求職者数(季節調整値)も0.5%増加した。また、新規求人数(季節調整値)は18.5%増加し、新規求職者数(季節調整値)も8.6%増加した。

新規求人数(原数値)を産業別に前年同月と比較すると、主な産業では、建設業(5.4%減)、運輸業・郵便業(2.8%減)、宿泊業・飲食サービス業(16.0%減) 医療・福祉(3.8%減)で減少したものの、製造業(9.4%増)、卸売・小売業(22.4%増)、サービス業(他に分類されないもの)(2.0%増)で増加したことから、全体では対前年同月比1.2%増と8ヶ月連続で増加した。

新規求職者数(原数値)は、前年同月比で7.1%減と5ヶ月連続で減少した。

有効求人倍率(季節調整値)は、平成27年9月以降、8ヶ月連続で1.5倍台となっており、高い水準で推移している。県内の雇用情勢は引き続き改善している。なお、生産の減少の雇用面への影響を注視する必要がある。

1 有効求人倍率(季節調整値)

4月の有効求人倍率は1.57倍となり、前月と同水準。

(1)有効求人(パートを含む)

○ 4月の有効求人は48,835人で、対前年同月比(原数値比較)で2.4%増加し、対前月比(季節調整値比較)でも0.7%増加した。

○ 対前年同月比(原数値比較)で8ヶ月連続の増加となった。

(2)有効求職(パートを含む)

○ 4月の有効求職は32,491人で、対前年同月比(原数値比較)で6.2%減少し、対前月比(季節調整値比較)では0.5%増加した。

○ 対前年同月比(原数値比較)で39ヶ月連続の減少となった。

(3) 4月の正社員の有効求人倍率は1.02倍(原数値)となった。

2 新規求人倍率(季節調整値)

4月の新規求人倍率は2.41倍となり、前月に比べ0.20ポイント上昇。

(1)新規求人(パートを含む)

○ 4月の新規求人は18,799人で、対前年同月比(原数値比較)で1.2%増加し、対前月比(季節調整値比較)でも18.5%増加した。

○ 対前年同月比(原数値比較)で8ヶ月連続の増加となった。

○ 産業別新規求人状況(対前年同月比)は、

建設業	5.4%の減少	(3ヶ月ぶりの減少)
製造業	9.4%の増加	(6ヶ月連続の増加)
運輸業・郵便業	2.8%の減少	(2ヶ月連続の減少)
卸売・小売業	22.4%の増加	(3ヶ月ぶりの増加)
宿泊業・飲食サービス業	16.0%の減少	(2ヶ月連続の減少)
医療・福祉	3.8%の減少	(3ヶ月ぶりの減少)
サービス業	2.0%の増加	(6ヶ月連続の増加)

(他に分類されないもの)

(2)新規求職(パートを含む)

○ 4月の新規求職は10,150人で、対前年同月比(原数値比較)で7.1%減少し、対前月比(季節調整値比較)では8.6%増加した。

○ 対前年同月比(原数値比較)は5ヶ月連続の減少となった。

3 雇用保険の状況

雇用保険被保険者数は570,830人で、対前年同月比2.1%の増加となり、76ヶ月連続で増加した。

また、受給者実人員(基本分)は5,821人で、対前年同月比12.0%の減少となり、受給率は1.0%であった。